

学校説明会

～能勢中学校 保護者様向け～

令和3年6月29日

大阪府立豊中高等学校 能勢分校



	内容	担当者	時間
①	企業が求めている人材と能勢分校の教育活動 ～民間企業でのマネジメント経験から～	能勢分校 准校長 菅原 亮	15:35- 15:50 (15分)

自己紹介とこれまでの経験

菅原 亮

(すがわら りょう)



基本情報

年齢

現在40歳

背景

民間企業2社での
マネジメント経験を経て
大阪府公募校長として採用

キャリア

~23才

大学

早稲田大学 教育学部 教育学科 社会教育専修

~27才

大学院

東北大学大学院 法学研究科 公共法政策専攻

~36才

社会人①
(約9年)

株式会社ベネッセコーポレーション

Benesse®

日本における教育系企業の業界No1。
こどもちゃれんじ、進研ゼミ、たまごクラブなど

~40才

社会人②
(約4年)

アクセンチュア株式会社

accenture

世界56か国に展開するグローバルコンサルティング企業。
「東大・京大生が入社したい企業」No1 (2019年)
→ 菅原は「人財育成」「組織マネジメント」「働き方改革」が専門

40才~

社会人③
(現在)

大阪府立豊中高等学校 能勢分校

大阪府の公募校長選考を経て能勢分校へ
民間企業の経験を社会に役立てたい!



想像してみてください

お子さまが活躍する世界

2024年

4年後



高校卒業
(18歳)

2028年

8年後



大学卒業
(22歳)

2034年

14年後



社会人として飛躍
(28歳)

思い出してみてください

今からさかのぼることxx年前

2007年

14年前



iPhone発売

(初代iPhoneがアメリカで発売)

2013年

8年前



メッセージアプリ

(サービス開始後19か月で1億人ユーザー達成)

2017年

4年前



音声認識AI

(音声で購買体験・家電操作が可能)

技術進化の加速により**社会・生活環境が目まぐるしく変化**し続ける

企業が求める人材の変化

人材は企業の血液。存続をかけて必死に変わろうとしている。“欲しい人材”に共通点は多い

以前

現在

新卒一括採用・終身雇用

(1つの企業で生涯面倒をみる)



即戦力・実力重視

(学歴・職歴・資格 → 「何ができるか?」)

上意下達・マニュアル重視

(言われたことをミスなく実行する)



課題を自ら設定・解決

(テストで100点 → 正解がない問題で120点)

同質性

(同じような集団の中で働く機会が多い)



多様性の尊重

(様々な背景を持つ人とチームとして活動)

欲しい人材の共通点 = **“変化を生み出せる人材”**

“変化を生み出せる人材”をめざして

- ① 課題設定・解決の教育プログラムが充実しているか？
- ② 多様性を尊重する教育活動が実践されているか？
- ③ 日常的に一人ひとりの想いや不安に親身に寄り添う環
境があるか？

能勢分校の3つの特長

“変化を生み出せる人材”を輩出する「能勢分校ならではの」教育活動があります

★
特長
1

探究活動

★ ★
特長
2

里山・海外留学

★ ★ ★
特長
3

小規模校

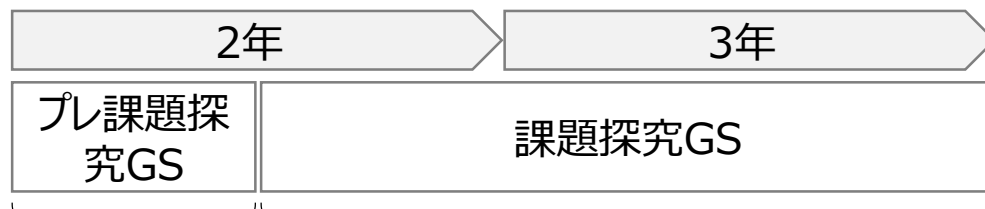
<特長 1> 探究活動

教室は町ぜんぶ。課題を掘り下げ自分なりの“答え”を導き出す

課題探究GS(Glocal Study)

- 生徒自身が**正解のない地域課題をテーマ**として設定し、**解決策を試行錯誤**しながら考える活動

カリキュラム

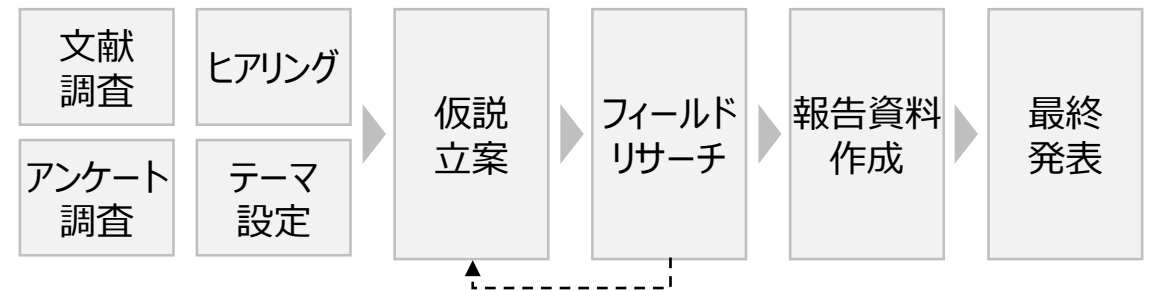


予め学校が設定したテーマで課題探究の型を学ぶ

自ら設定した地域課題をテーマに探究活動を深める

※入学年度や選択する系列によって異なる場合があります

活動の流れ



能勢町役場の担当者とディスカッション



課題探究GSの締めくくり「最終発表会」

<特長 2> 里山・海外留学

府下全域&海外留学生が集い共に学ぶユニークな学び舎

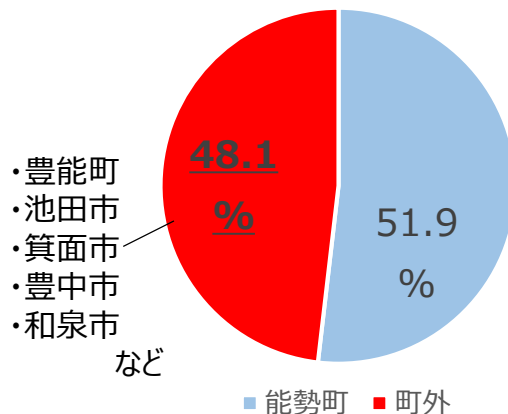
里山留学

- 能勢町内の住民の家で下宿をしながら能勢分校に通学できる制度（令和3年度から開始）
- 府下全域から能勢分校に通学が可能



**様々な経験を持つ
個性あふれる生徒が
能勢分校に入学**

【参考】現1年生の出身比率



※里山留学生3名を含む

海外からの長期留学生

2005	マレーシア	2017	アルゼンチン
2006	ニュージーランド	2018	タイ
2007	マレーシア・スウェーデン	2019	タイ
2008	ドイツ	2020	マレーシア
2009	タイ	2021	カンボジア

※上記の他に短期留学生も多数



毎年世界各国から留学生が
やってきて共に学んでいる

<特長 3> 小規模校

一人ひとりの想いや不安にピタリと寄り添う 超少人数高校

やりたいの伸長

- 十人十色の異なる輝きを見出し・引き出す 人数規模
- 教員・生徒間のアットホームな雰囲気・安心感
- 授業によっては教員と生徒がマンツーマンの授業もあり
 - 理解度が格段に違う
 - わからないを残さない



教員と生徒との距離が近く、
発言・質問が圧倒的にしやすい

不安への寄り添い

- 教員 1 人あたりの生徒数 約5名 (他校と数倍の差)
- 担任 1 人に対する生徒数 少 (約20~30名)
- スクールカウンセラーの面談機会 有 (状況・希望に応じて)



教員・担任・スクールカウンセラーとの会話機会が格段に多い

「自分の家族に通わせたい学校」

▼ご紹介しきれなかった
能勢分校の魅力はコチラからどうぞ



学校 HP



学校紹介動画

